

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	愛ちゃん家			
○保護者評価実施期間	2026年 1月 21日		～	2026年 2月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35名	(回答者数)	27名
○従業者評価実施期間	2026年 1月 21日		～	2025年 2月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 28日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多職種による評価のもと、さまざまな角度から児童のアセスメントができ、多様な支援プログラム(ゲームや遊び)を独自に作成して提供できる。	多職種で他曜日の児童にも様々な支援プログラムが提供できるよう取り組んでいる。専門職の職員と協働し、手厚く支援できるよう配慮している。	多職種で継続的に支援でき、PDCAを回せるように取り組む。
2	保護者様と、お子様の情報を共有することにおいて、保護者様からご安心いただけている声もある。	普段から、連絡ノートや送迎時の申し送りだけでなく、できたことで共有したい内容など、LINEで利用中の様子を写真や文章で詳細にお伝えしている。	引き続き継続し、よりお子様の利用の様子、その他地域のイベントなどの情報共有も発信できるよう取り組む。
3	外部の地域イベントに参加して、地域の子どもたちとの交流の機会を設けている。	月に1回は地域交流のイベントに参加するよう努めている。長期休み際には様々な社会見学を行うよう取り組んでいる。	毎月のイベントや、長期休暇時の地域交流や社会科見学はできるだけ参加してもらえるよう早めに情報発信を行う。また、地域の交流会など定期的に参加できるものはないか情報収集を積極的に行う。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	緊急時対応や防災・防犯マニュアルの保護者様への情報提供が不十分。	周知、訓練はしているが、具体的な緊急時対応や防災・防犯マニュアルの保護者への説明が不足している。	様々な災害を予測した防災訓練を行い、実施内容を保護者様にもお伝えしていく。
2	地域の児童との交流や、関係機関との連携を図る点が不足している。	学校や他事業所との情報共有は取り組んでいるが、地域の発達支援に関係する事業との関わりや交流が不足している。	地域自治体のイベント情報を積極的に収集する。学校や他事業所との情報共有や交流、会議も積極的に行う。
3	家族にむけた研修会や、地域での子育て支援のイベント等情報発信が少ない。	家族に向けた研修会、地域自治体の子育て支援の情報を得る機会が少ない。	地域自治体の研修会・学習会や、イベント情報を積極的に収集する。ご家族にご案内したい情報に関してはタイムリーにお伝えする。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	愛ちゃん家				公表日	2026年	3月	20日	利用児童数	2026年	2月	28日	35名	回収数	27名
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応								
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	20	4	0	3	・日々の活動を見ていないので	スペースの拡大は難しいが事業所の整備は常に行っています。							
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	21	1	0	5	・日々の活動を見ていないので								
	3	生活空間は、お子様にわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	2	0	5	・日々の活動を見ていないので	面談で保護者に来所いただき、環境についてみてもらったり説明する機会を増やしていきます。							
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	25	0	0	2	・日々の活動を見ていないので								
適切な支援の提供	5	お子様のことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	25	2	0	0									
	6	事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	24	1	0	2		ホームページの内容と実際の活動に不一致がある可能性があります。							
	7	お子様のことを十分理解し、お子様と保護者様のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。	25	2	0	0		・説明を丁寧に行い同意を取っています。 ・ニーズを丁寧にくみ取って対応していきます。							
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	26	1	0	0									
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26	1	0	0									
	10	事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	20	4	0	3	・工夫されているかわかりにくい	・制作作業やゲームなどいつも同じことをしていると感じている可能性があります。 療育内容の目的や、前回からの変化や違いに焦点を当ててお伝えできるよう工夫します。							
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	9	3	3	12		・現状不足しています。限定されていますが参加している地域交流の場はあります。家族での参加を促せるよう、チラシを配ったり、地域の祭りなどに事業所として出店したりイベントを開催することも検討しています。							
保護者への説明	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	26	1	0	0									
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	26	1	0	0									
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	4	1	9	・家族で参加できるような研修会があれば参加したいです。 ・面談をして情報を提供していただいています。研修会等はわかりません。	・ちえりあや行政等でのイベントにアンテナを張って積極的に発信できる方法を検討します。							
	15	日頃からお子様の状況を保護者と伝え合い、お子様の健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	27	0	0	0	・何かがあればその都度連絡していただいているので助かっています。								
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	24	2	0	0		・保護者と対話できる時間の確保をしています。							
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23	0	1	2	・あまり感じない								
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者様同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていると思いますか。	2	2	6	16	・一人っ子で保護者間交流にあまりかわりがないため、但し、家庭への支援はとてよくしていただいております。	・現在行っておりません。								

等	19	お子様や家族様からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、お子様や保護者様に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	22	2	0	2		・対応の迅速さが不足していると考えています。事業所内での周知や対応についてのルールやマニュアルの整備をします。
	20	お子様や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23	3	0	0		・同上
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者様に対して発信されていますか。	13	2	2	9	・ホームページをあまり見ないため良く分からないが、されていると思う。 ・わかりにくい	・積極的な発信はしていません。行事予定は事前に通知できるよう整備します。 ・日々の活動内容も発信し「何をしているかわからない」という保護者様の不安を解消できるよう対策を考えます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	26	0	0	0		・配慮してもらい助かっています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	5	1	8	・感染症の時のマニュアル等はいただきましたが、訓練はわかりません ・あまりきかない、わかりにくい	・周知不足しております。季節ごとの感染症や、避難訓練の実施なども活動内容と合わせてお伝えできるようにします。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	1	1	14	・感染症の時のマニュアル等はいただきましたが、訓練はわかりません ・あまりきかない、わかりにくい	・同上
	25	事業所より、お子様の安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20	2	1	3	・あまりきかない、わかりにくい	・同上
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	23	0	0	3	・発生した経験が無い ・ごまめに連絡が来ると思う	
満足度	27	お子様は安心感をもって通所していますか。	22	4	0	0	・できていると思う	・保護者への療育の意義についての説明が不足していると認識しております。意義の理解をいただけるよう。内容含め安心して通所いただけるよう整備します。
	28	お子様は通所を楽しみにしていますか。	21	1	3	1	・行ってもいかなくもが正直なところ	・同上
	29	事業所の支援に満足していますか。	23	3	0	0	・ある程度はしている	・同上

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	愛ちゃん家		公表日 2026年 3月 20日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	1	・スペース確保の為、物品整理をしている	・体の大きい児童の多い日は部屋わけなど工夫が必要です。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	3		・合理的配慮が必要な児童が増え、特性の強い児童や身体的介助が必要な児童がいる日では職員数の足りていないと感じることがあります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	3		・物が多いことで視覚的に調整しにくい面もあると思われます。 ・車椅子ユーザーのために、玄関内にスロープ設置(取り外せるもの)を検討します。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0	・取り組み中です。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	・会議で意見を出し業務改善につなげるようにしていると思う	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	2		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0		・「標準化されたツール」は用いられていません。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	・目的に沿いつつ、バリエーションを持って行っていると思う	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0		

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	2	・取り組み中です。 ・支援後は送迎でそのままスタッフが違う仕事に移る為、翌日朝に行ったり、行えないこともある。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	6	0		
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1		・関連機関との連携は、学校、児相など多く幅は広がらないです。 ・不足があるため、今後も重要なテーマであり、整備への検討が必要です。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	2		・就学前通園していた保育園等との連携は実施しておりません。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	1		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	2		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	3		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	3		・就業時間との兼ね合いもあり、積極的と言いきれない部分があります。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	1		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2	・一部取り組んでいます。	・イベントのご案内はしておりますが、家族支援の研修会等のご案内はしておりません。
保護者への説	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	1		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	3		・必要性は感じております。どのように開催するかなどの検討します。

明等	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	1		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	3	3	・活動概要や行事は都度口頭で伝えている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	1		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	3	・同法人グループ間での交流あり ・子ども食堂を行っている	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1	・少ないが定期的にある	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	1	・てんかんがある児童の内服状況は把握している	・精神科薬を内服しているかどうか把握できていないこともありましたが、現在保護者様のご協力をいただきながら情報収集中です。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	・保護者からの情報提供をもらっている	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1	・研修、訓練は行われていない	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	1			